

ルネサス AI 基本原則

規則番号:RGR-AA02
規則種別:基本規則
制定日:2025年3月21日
最終改正日:2026年7月8日
規則管理部門:LD

1. 当社のコミットメント

ルネサスは、パーパス「To Make Our Lives Easier(人々の暮らしを楽“ラク”にする)」の下で事業を展開する組み込み半導体ソリューションプロバイダーです。当社は、自動車、産業、インフラ、IoTの4つの成長分野に、デジタル化されたプラットフォームとともにインテリジェンスを提供することにより、より安全で健康、より環境に配慮したスマートな社会の実現に貢献することを使命としています。

当社は、リスクを適切に管理し、機会を積極的に追求することを通じて、AI技術の責任ある利用、開発および提供を全社的に推進し、イノベーションを加速させパーパスの実現につなげてまいります。本AI基本原則は、適用される法令、規則、および国際的に認められたガイドライン・標準に整合する形で、AI技術の責任ある利用、開発および提供を導くことを目的とするものです。

2. 基本原則

ルネサスは、AI技術の利用、開発および提供に関し、以下の原則を定めます。

2.1 パーパス「To Make Our Lives Easier」の実現

2.1

当社は、AI技術の目的、ならびにAI技術がお客様、ステークホルダーおよび社会にもたらしえる便益と、想定される利用に伴う潜在的リスクの性質および程度の双方に常に留意しつつ、パーパス「To Make Our Lives Easier」の実現に向けてAI技術を積極的に活用してまいります。

2.2 ガバナンスおよび明確なアカウンタビリティの確立

2.2

当社は、AI技術の責任ある利用、開発および提供を監督するため、国際的なベストプラクティスおよび標準に沿った適切なガバナンス体制および管理システムを構築し、維持します。これには、部門横断的なレビューおよびリスク管理プロセス、組織内における明確なアカウンタビリティ、ならびに経営トップによる必要な監督が含まれます。

2.3 リスク管理

2.3

当社は、適切に構築されたAIガバナンス体制および管理システムの下で、実効的なリスクベース・アプローチに基づき、AI技術の利用、開発および提供に関する倫理面、法務面、事業面その他の個別の観点からのリスクを継続的にモニタリング、特定し、その軽減に取り組めます。

公平性の確保

2.4

当社は、個人、グループまたはコミュニティの人権を侵害せず、差別的な取扱いを行わないことを前提として、正当かつ公正で倫理的な目的のためにのみ AI 技術を利用、開発および提供することを約束します。また、AI 技術の利用、開発および提供に伴い生じ得る出力上のバイアス、エラーおよび害を回避または軽減するため、積極的な措置を講じます。

特に、その出力が個人、グループまたはコミュニティに重大な影響を及ぼし、または不公平な不利益をもたらすおそれがある場合には、必要に応じて人による確認、介入または是正措置を可能とするなど、AI 技術の利用、開発および提供が適切な人的監督の下に置かれるようにします。あわせて、AI 技術の開発および利用に伴うエネルギー消費や排出等の環境影響にも留意します。

透明性の確保

2.5

当社は、各 AI 技術の特性を踏まえ、適用される法令、規則、国際的に認められたガイドライン・標準および関連する契約に従い、AI 技術の利用、開発および提供に関する適切な情報を文書化し、関係するお客様、ステークホルダーおよび当局に対して提供します。

データ保護、セキュリティおよび安全性の確保

2.6

当社は、AI 技術の利用、開発および提供において、個人およびステークホルダーのデータ、プライバシーならびに権利の保護に取り組めます。

- 当社は、AI 技術の利用、開発および提供に関するお客様その他ステークホルダーのデータおよびモデルにかかる所有権、知的財産権、ライセンスその他の権利を尊重し、これらの権利に対するリスクを軽減するために必要な措置を講じます。
- 当社は、お客様その他ステークホルダーのデータを不正、違法または偶発的なアクセス、使用、開示、変更または破壊から保護し、データセキュリティインシデントの適時の検知、報告および対応を可能とするため、適切なサイバーセキュリティおよびプライバシー対策を実施し、継続的に見直し、改善します。
- 当社は、個人データの適法、公正かつ透明な取扱いを確保するため、プライバシー・バイ・デザインに基づく管理策を AI 技術に組み込むよう努めます。AI 技術の利用、開発および提供において収集される個人データは、その時点で有効なルネサスのプライバシーポリシーおよび本原則の他の定めに従って取り扱われます。
- 当社は、AI 技術の利用、開発および提供を通じて物理的、デジタル的または社会的な害を生じさせることのないよう必要な措置を講じるとともに、ライフサイクル全体を通じて適切な水準の信頼性および頑健性の維持に努めます。

AI リテラシーおよび意識の強化

2.7

当社は、技術および規制の急速な進展の下、AI 技術の責任ある利用、開発および提供におけるリテラシーおよび意識の重要性を認識しています。研修や啓発活動等の必要な取組みを通じて、AI 技術の能力、限界およびリスクに関する適切な理解を全従業員に対し継続的に促進し、更新してまいります。

3. 継続的な改善

ルネサスは、AI 技術に関する技術、法令および規制、ならびにベストプラクティスの動向を継続的にモニタリングし、本 AI 基本原則を適時かつ適切に見直し、更新してまいります。

[規則一覧]

上位規則		
関連規則		

[改定履歴]

版数	改正日	改正内容
1	2025年3月21日	制定
2	2026年7月8日	・グローバルルール化。 ・進展するAIガバナンス実務、規制動向、およびEU AI ActやISO 42001を含む国際標準を踏まえ、AI基本原則を再構成し拡充した。ガバナンスおよびアカウンタビリティ、リスク管理、AIリテラシーに関する原則を新設するとともに、人的監督、安全性、セキュリティ、プライバシー、知的財産、および環境影響への配慮に関する規定を強化した。